

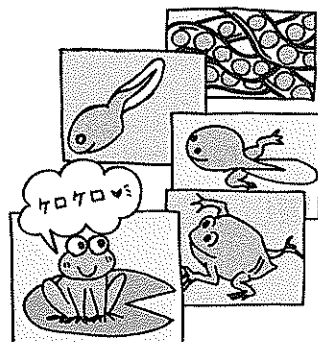
③ 環境学習推進基本方針

県内の環境学習に係る現状を踏まえ、今日の複雑化、深刻化する環境問題に適切に対処し、持続可能な社会を形成していくことができる人を育てるため、次の5つの基本方針に基づいて環境学習を推進します。

1 成長段階に応じた体系的な環境学習を進めます

人間は、家庭や学校、社会で、さまざまな知識や体験を積んで成長していきます。環境学習は、学習者の成長段階に合った情報を適切に提供する必要があります。そのためには、関係者が「成長段階に応じた体系的な環境学習のあり方」について共通の認識を持ち、互いに連携し、役割を適切に果たしていくことが重要です。

関係者が連携、協力して、幼児期、小学校低学年、小学校中高学年、中学校期、高等学校期、成年期の特徴を踏まえ、成長段階に応じた体系的な環境学習を推進します。



2 さまざまな場面における多様な環境学習を進めます

環境学習は、学校等の限られた場所だけで行われるものではありません。家庭をはじめ、職場や地域等、さまざまな場で実施される必要があります。特に、環境は一面的な理解では本当の理解につながらないことから、あらゆる機会を捉え、多様な環境学習を推進します。

